

2015年6月3日
日本板硝子株式会社

北米地域建築用ガラス事業における高付加価値商品について

当社は長期戦略ビジョンおよび中期経営計画において、「VA ガラスカンパニー」を目指すことを掲げ、Value Added 商品（VA 品）の売上比率の拡大に注力しています。その中で、現在、最も VA 品売上比率が高い、北米地域の建築用ガラス事業における製品の一部をご紹介します。



<製品事例>

1. 当社独自のオンライン CVD コーティング技術による高付加価値製品

オンライン CVD コーティングは、ガラス製造工程で発生する熱を効率的に利用したもので、膜の耐久性に優れています。

—NSG TEC

NSG TEC はガラス表面に透明な導電膜を付けた製品です。薄膜系太陽光発電モジュールの基板ガラスや、タッチパネル型の広告宣伝用大型ディスプレイ（デジタルサイネージ）、商業冷蔵庫の高断熱ガラスドアなど、電気が流れる部分に使用されます。

—Opti View

Opti View はガラス表面に反射防止膜を成膜した製品です。ガラスへの映り込みを抑えるため、美術品の展示ケースや、デジタルサイネージの画面に使用されます。

—Mirro View

Mirro View はガラス表面に高反射ミラーをコーティングした製品です。一見普通の鏡に見えますが、ガラスの後ろにあるディスプレイ画面をオンにするとガラス越しに映像が見え、ディスプレイ画面をオフにすると鏡に早変わりします。広告ディスプレイ・TV・鏡が多く使用される、ホテルやショッピングモールで使用されています。

2. 世界的に注目を集める高透過ガラス

—Opti White

Opti White は鉄分の含有量を少なくすることで、フロート板ガラスにみられる青みをおさえたガラスです。ほぼ無色透明で光を多く通す特性から、展示物の色味をありのままに表現するガラスショーケースや、デザイン性の高い建築物に使用されています。

当社は、各地域のニーズに添った VA 品を、今後も積極的に展開し、VA 品売上比率を向上することで、VA ガラスカンパニーとなることを目指します。

以 上